

スマートフォン・タブレットのビジネス活用を支援する法人向けファイル共有サービス

<http://www.smartbizplus.com/>

SmartBiz+ 導入事例

株式会社 五洋建設

建設現場で図面や仕様書
閲覧にタブレットを活用

“ SmartBiz+ をペーパーレス化や ”
情報共有に活用したことで
iPad 導入が約 850 台になりました。
せいぜい 400 台から 500 台まで
ぐらいだろうと予想していたので
想定を超えて大きく使われています。

五洋建設株式会社
経営管理本部 経営企画部 ITグループ長
大久保 光 氏

五洋建設株式会社（以下、五洋建設）は、1896年に水野組として広島県呉市で創業して以来、110余年の歴史を誇る老舗総合建設企業である（1967年より現社名）。

現在では、土木・建築・国際の3事業部門を擁し、特に海洋土木では日本一の実績を誇る。スエズ運河の拡幅工事、シンガポールの埋立地造成や港湾浚渫（しゅんせつ）工事など多くの海外事例を持ち、高い評価を受けている。同社がSmartBiz+をペーパーレス化や情報共有に活用していると聞き、お話を伺った。

SmartBiz+ 導入事例

株式会社 五洋建設

建設現場で図面や仕様書
閲覧にタブレットを活用

五洋建設株式会社



五洋建設株式会社 経営管理本部 経営企画部 ITグループ長 大久保 光 氏

1. 総合建設業として バランスがとれてきた

— まず御社について教えてください。
五洋建設といえばマリコンストラクター（マリコン）というイメージが強いのですが。

日本海軍の港湾土木工事を従事してきた歴史がありますし、戦後も埋め立てや港湾浚渫の実績も豊富です。また、2008年からの中期経営計画では「臨海部ナンバーワン企業」を目標に掲げています。ただし、会社全体としては、総合建設業を自認しており、土木・建築・国際の3部門の収益もバランスのとれたものと言えます。たとえば、今年度の大きなトピックスでは、シンガポールで地下鉄工事や大型総合病院建設を受注しています。

— シンガポールとの関係が非常に強いんですよね。

1965年にシンガポールに出張所を設立した前年からのので、今年でちょうど50年のお付き合いになります。総合病院建設は同国史上最大規模のもので、受注額は日本円に換算すると約959億円になります。

2. 想定を大きく超えて 使われている

— 貴社ではタブレット端末やスマートフォン等のスマートデバイスを現場で有効活用していると伺っています。どのように活用されているのか教えてください。

ペーパーレス化と情報共有が主なねらいです。具体例は以下の通りです。

- 電子化した配布資料をテレビ会議で共有
- 現場でのメールやスケジュールの確認
- 現場での最新版の図面や仕様書の閲覧
- 客先でのプレゼンテーション
- 気象情報の閲覧
- 施工現場のリアルタイム監視

— 補足をお願いします。「気象情報の閲覧」とは。

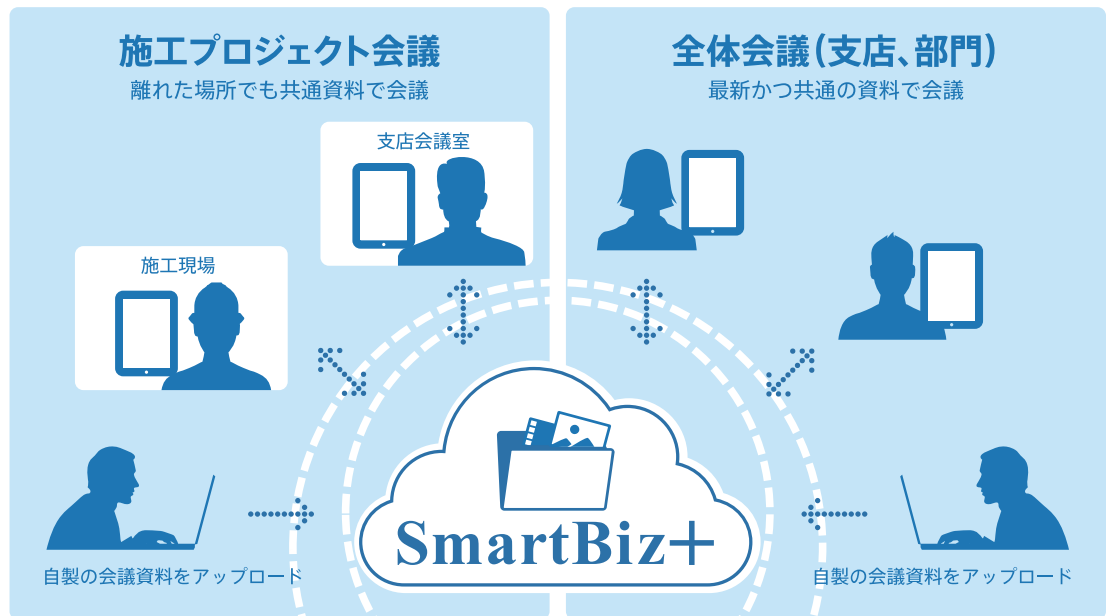
海上での工事が多いので、我々が「海象」と呼ぶ海上の気象、たとえば現場での波の高さなどを知りたいのです。ですが、天気予報等は基本的に人が住む場所、すなわち地上が中心です。そこで、気象庁から入手した気象データを独自解析した「海象」の予報システムを作っています。Webベースのシステムなのでブラウザがあれば見ることができます。そこで、iPadのSafariで不具合なく見られるように対応しました。

— もう一つ、「施工現場でのリアルタイム監視」についても教えてください。

現場に防犯や安全確保のために設置している監視カメラを自席のPCでモニターできるようになっています。これをタブレットやスマートフォンでも見られるようにしただけです。

— 現在、何台ぐらいのスマートデバイスを導入しているのでしょうか。

2014年9月現在で、約850台になりました。せいぜい400台から500台までぐらいだろうと予想していたので、想定を超えて大きく使われています。



「スマートデバイスは、ITグループが決定したものを使ってもらっているのでしょうか。」

現場主導で好きなものを購入して使ってもらっています。実態としては、iPadかiPad miniがほとんどです。ITグループでは、セキュリティや使用性を担保するために、スマートデバイスの利用基準を作っています。たとえば、社内ネットワークに接続しないなどのルールを設けています。

3. スマートデバイスの用途を研究しようと思ったら、タイミング良く

「スマートデバイスの導入を考えたきっかけと時期を教えてください。」

2011年の東日本大震災を1つのきっかけとして、事業継続計画（BCP）について真剣に検討する会社が増えました。その一環として、社内になくても情報システムにアクセスできるスマートデバイスが脚光を浴びるようになりました。

そこで、我々も時流にキャッチアップするために、スマートデバイスの用途を研究することになりました。当初は、取引先の営業パーソンがプレゼンテーション・ツールとして使っていたので、そういう使い途が多いのだろうと漠然と思っていました。

2011年の9月に、iPad、Androidタブレット、Windowsタブレットのテスト機をそれぞれ1台ずつ導入して、試験運用を開始しました。するとタイミング良く、東京土木支店から「スマートデバイスを使って会議資料のペーパーレス化や図面の共有ができないか」という相談をされたのです。そこで協力してテストをすることにし、2012年1月にiPad20台をレンタルして同支店に導入し、プレ試験運用を開始しました。

現場でテストを重ねながら、ITグループでは利用基準を並行して作成しました。2012年3月までに実際に利用できるという見通しがついたので、2012年の春にiPad70台を購入し、

「現在850台のスマートデバイスを導入しています。これは当初想定を大きく上回っています。」



試験運用を開始しました。

「どのような見通しだったのでしょうか。」

コスト面での見通しです。東京土木支店の目的がコピー代や紙代を含めた印刷コストの削減だったので、コスト削減のシミュレーションを実施し、iPadの導入コスト・通信費用など新規に掛かるコストと比較しました。1年間運用すればペイするという分析結果が出たので、試験運用を開始したのです。

その後、2012年度中に200台のiPadを導入し、2013年度からは他支店にも展開しました。現在では、先ほども申し上げた通り850台に至っています。

「急激に広がっていった理由は何だったのでしょうか。」

東日本大震災の復旧工事です。各支店からいったん東京に籍を移してから東北の現場へ工事に行く形になります。東京でスマートデバイスを配布されて便利さを知り、工事が終わると各支店に戻りその支店で利用を始めるという形で広がっていきました。

東京土木支店では、印刷コストが月50万円程度削減され、印刷に関わる作業時間も激減しました。



4. 最初はペーパーレス会議システムを探した

— SmartBiz+の導入を考えたきっかけは何でしたか。

東京土木支店の要望が会議でのペーパーレス化だったので、ペーパーレス会議システムが展示されている展示会に情報収集しに行きました。ところが2つほど見たところで、違和感を覚えました。

— どのような違和感だったのでしょうか。

専用のサーバーを設置して、同じ場所に集まって会議し、発表者が資料を提示すると、同期して書き込みが可能になるというのが、ペーパーレス会議システムの標準的な姿のようでした。しかし、我々が求めているのは、その場にはいない人でも電子会議システムで会議に参加でき、配布資料を電子化して共有したいということだけだったのです。

ならば、スマートデバイスが利用できるファイル共有システムで十分ではないかと気づいたのでした。

— それでSmartBiz+を見つけ出したということですね。他に比較した製品はありましたか。

同様のサービスが他に1社だけありました。

5. 月50万円程度の印刷コストの削減とストレス軽減になった

— 選定ポイントは何でしたか。

機能的な要件でいえば、アクセス権の設定ができること、誰がいつアクセスしたかが分かるログが取得できること、Explorerライクの慣れ親しんだ操作性があることなどでした。

— SmartBiz+に決めた理由を教えてください。

コストです。初期コストは大差ないのですが、SmartBiz+は容量が大きくなればなるほどコスト的な利点が出てくるのが、試算して分かりました。

— 定量的な導入効果があれば教えてください。

東京土木支店で、印刷コストが月50万円程度、年間で約600万円削減されました。

— 定性的な効果はありましたか。

会議資料は、修正があると差し替え版をさらに印刷し、配布しなければなりません。関係者が多いため、大量印刷となります。しかたなく昼休みや夜間など業務に差し障りのない時間帯に実施していました。電子化されたことで印刷に関わる作業時間が激減し、もっと収益を生む仕事へのリソース転換やムダな残業の削減が可能となりました。

— 教育に時間は掛かりましたか。

各支店に展開する際に一度だけITグループが、利用基準と使い方の説明会をしたぐらいですね。

ただ、各支店で発見した便利な使い方を横展開したいので、昨年と今年に利用報告会を実施しました。今後も年に1回か2回、継続していきたいと思っています。

6. CTCへの評価と期待

— CTCに対する評価を聞かせてください。

営業担当が親身になって相談に乗ってくれま

した。また、問合せへの回答・対応もクイックレスポンスだと思います。

JV（ジョイント・ベンチャー）の現場で1つの契約ができるなど柔軟な対応もしてもらっています。これによりサブコンとの情報共有が可能になり、助かっています。

— CTCに期待することを教えてください。

当社では、部門主導で導入してきたので、契約が細かく部署ごとに分かれています。現在の仕様では、契約をまたいでのファイル共有ができません。契約をまたいでも、フォルダ単位でファイル共有できるようにして欲しいと要望しました。CTCの担当者から開発ロードマップに載せたとの回答をもらっています。

以上は機能面の話ですが、契約管理自体も複数の部署ごとの契約となると一元管理がしづらくなります。契約をどのように取りまとめていったらいいか、なるべく我々の手が煩わされない形で提案ないしアドバイスがいただけると助かります。

— 本日は、貴重なお話をありがとうございました。

取材日：2014年9月19日

五洋建設株式会社

<http://www.penta-ocean.co.jp/>

FREE TRIAL

無料トライアル実施中！

SmartBiz+では、無料ですべての機能をご利用いただけるトライアルをご用意しております。ぜひお試しください。お客さまのスマートデバイスビジネス活用の検討にお役立てください。トライアルの詳細・お申し込みは公式サイトから。

☞ <http://www.smartbizplus.com/trial/>



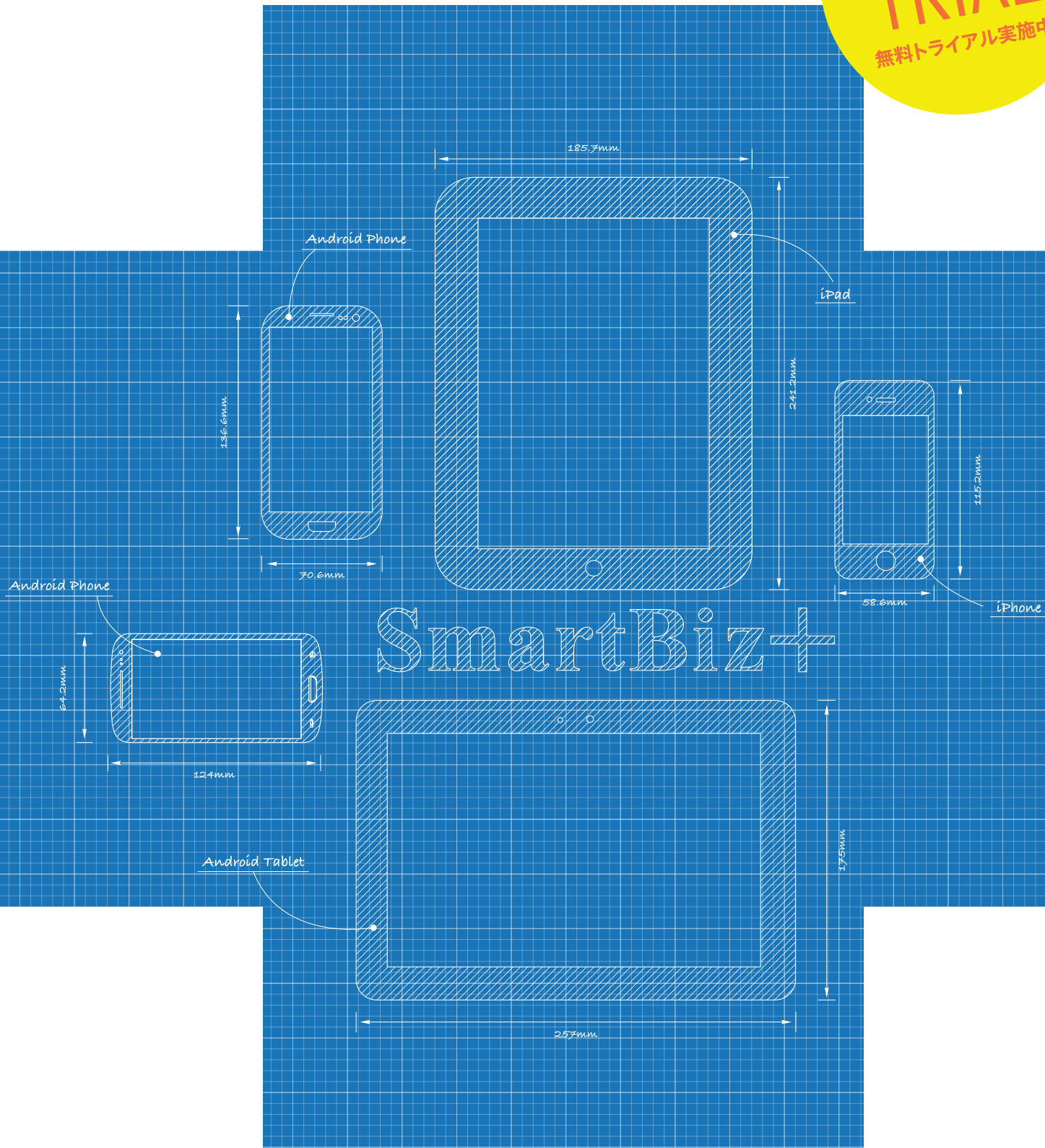
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

CTC スマートビズプラス運営事務局
URL : <http://www.smartbizplus.com/>
MAIL : smartbizplus@ctc-g.co.jp

SmartBiz+ PLUS スマートビズプラス

スマートデバイスのビジネス活用を支援する法人向けファイル共有サービス

<http://www.smartbizplus.com/>



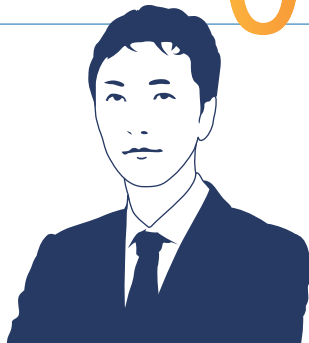
「スマートデバイス」+「ファイル共有」で、

営業担当者

外出先で最新の営業資料を案内可能。

SmartBiz+ を利用すれば、煩雑なカタログ管理は不要です。タブレット端末を使って、PDF や Office などの電子データを製本されたカタログのように顧客に提示できます。最新のパンフレットやチラシ、さらには当日に修正した提案書も、共有フォルダにアップロードすることで、いつでも、簡単に取り出すことができます。

もう大量のカタログを手持ちすることも、在庫切れを心配する必要もありません。SmartBiz+ は、営業担当者の提案力向上に寄与します。



#01

SCENE #01



ACCOUNT EXECUTIVE

工事の施工担当者

工事写真をすばやく収集・整理できます。

SmartBiz+ は、工事写真の管理を効率化します。スマートフォン付属のカメラで撮影した写真を、すぐその場でクラウド上の共有フォルダに同期できます。

画像データおよびネットワーク通信はすべて暗号化されているため、社外で取得したデータを安全に社内に展開し、関係者と共有できます。つまり、現場の担当者は撮影に専念して、ファイルの整理は社内で行う、といったような役割分担を行うことも可能です。SmartBiz+ は、これまでの工事写真の収集・整理の方式を変革します。

SCENE #02



FIELD ENGINEER WITH CAMERA

SmartBiz+ は、スマートフォンやタブレット端末のビジネス活用を支援する法人向けファイル共有サービスです。

Office や PDF ドキュメントをどこでも手軽に参照したり、社外で収集した写真や動画をセキュアに社内に展開できます。

SmartBiz+ (スマートビズプラス) は、iPhone や iPad、Android 端末など、スマートデバイスのビジネス活用を支援する、クラウド型のファイル共有サービスです。カタログや提案書、マニュアルといったドキュメントデータから、画像・音声・動画といったマルチメディアデータまで、様々なフォーマットのデータを各デバイスの

違いを意識することなく、シンプルに共有できます。社外で撮影した写真をわずかな手順でアップロードしたり、社内の PC からファイルをドラッグアンドドロップするだけで全社の端末に情報を一斉配信するなど SmartBiz+ は、情報端末が持つすぐれた機能を余すことなく引き出し、お客様のワークスタイルの変革に寄与します。

利用者向け機能 FOR USER

写真や動画を 即座に共有できる



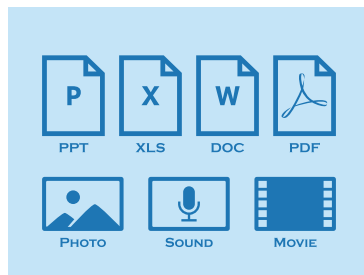
スマートフォンで撮影した写真や動画データを、取得後即座にクラウドストレージへアップロードできます。一連の処理は、専用のクライアントアプリケーションから一括して実行するため、撮影からデータ同期、関係者への展開にいたるまで、すべてをスムーズに実行できます。

プライベートフォルダ機能

SmartBiz+ は、ユーザー個人が作成したファイルと異なる端末間で共有するためのプライベートフォルダ機能を提供します。例えば、外出前に社内の PC で提案書を修正して保存し、客先にタブレット端末で紹介する、といった使い方ができます。



OfficeやPDF、 画像、音声、動画など、 主要なファイル形式をサポート



PowerPoint、Excel、Word といった Office データや、PDF はもちろん、画像や音声、動画など、主要なフォーマットに対応しています。

現場のビジネススタイルは変わります!

#02



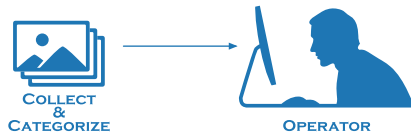
組織をまたいだプロジェクト #03

プロジェクトチームでのファイル共有を迅速かつ安全に実現。

メールは優れた情報共有手段ですが、添付ファイルのやりとりには手間やリスクが伴います。関係者間であらかじめパスワードの取り決めをしたり、添付のたびにファイルを圧縮、ときには分割したり。もし宛先の記入ミスや誤ったファイルを添付してしまったときには、深刻な情報漏洩問題を引き起こしかねません。SmartBiz+ なら、社内/外を問わず、関係者同士で安全・簡単にファイルを共有できます。データの共有範囲設定やセキュリティの担保は、すべてシステムに任せられます。資料の受け渡しに必要なのは、共有フォルダへのドラッグ&ドロップだけです。



SCENE #03



SmartBiz+

USER

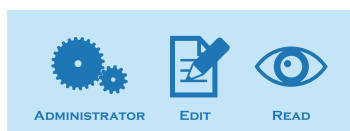
ADMINISTRATOR

FREE TRIAL
無料トライアル実施中!

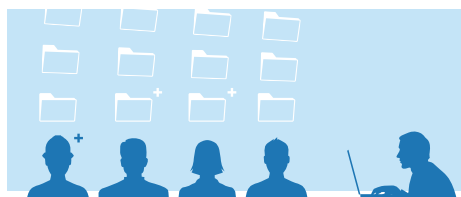
管理者向け機能 FOR ADMINISTRATOR

業務利用を前提とした アクセス権設計

SmartBiz+ なら、企業の組織形態や業務の進め方に沿ったかたちでアクセス権限を設定できます。具体的には、共有フォルダを利用するユーザーに「管理権限」と「編集権限」、「参照権限」の3つの権限を設定できます。これによって「上司は直属の部下のデータ閲覧のみ、人事部門は全社員のデータを編集できる」といったポリシー設計を実現することが可能です。

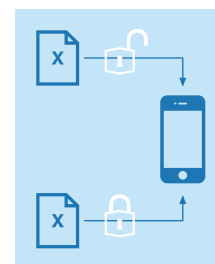


管理者による ユーザーアカウント・共有フォルダの 一元管理



SmartBiz+ は、ユーザーアカウントや共有フォルダの管理を「管理者」という特権ユーザーが一括して行います。具体的には、アカウントの追加 / 変更、グループの登録 / 解除、共有フォルダへの容量割り当て / アクセス権設定など。なお、大量ユーザーのメンテナンス向けには、CSV ファイルによるバルク登録も利用できます。

端末への情報保存を リモート制御可能



SmartBiz+ は、端末ローカルへのデータ保存機能をサポートしています。管理者はデータ保存機能の使用可否を専用の管理ポータルから、リモートで制御することが可能です。機能の ON/OFF はフォルダ単位で設定することができ、また併せて有効期限を設定できます。期限が到来した端末内のデータは、自動的に削除されます。

ご利用料金

SmartBiz+ は、「1 ユーザー：¥700/月」、「1 ギガバイト：¥30/月」からご利用いただけます。

+ お見積り例

10 ユーザーにて 20 ギガバイトの
ストレージをご利用いただく場合

月額利用料 **¥7,600**

¥700 × 10 User
SmartBP-Mini × 10 + ¥30 × 20 Gigabyte
SmartBP-GB × 20

200 ユーザーにて 500 ギガバイトの
ストレージをご利用いただく場合

月額利用料 **¥150,000**

¥700 × 100 User
SmartBP-Mini × 100 + ¥650 × 100 User
SmartBP-Bronze × 100 + ¥30 × 500
SmartBP-GB × 500

●ご利用ユーザーアカウント数・追加ストレージ容量に関わらず、1契約につき1GBのストレージが無償で含まれます。

+ 料金プラン

ユーザーアカウント

ご利用ユーザー数	ライセンス	月額利用料	ご利用期間
100まで	SmartBP-Mini	¥700	3ヶ月/1年 ご契約更新の単位となる期間を 「3ヶ月」または「1年」から お選びください。
101～500	SmartBP-Bronze	¥650	
501～1,000	SmartBP-Silver	¥600	
1,001～3,000	SmartBP-Gold	¥550	
3,001～5,000	SmartBP-Platinum	¥500	
5,001以上	お問い合わせください		

ストレージ

ご利用ストレージ容量	ライセンス	月額利用料	ご利用期間
1 ギガバイト	SmartBP-GB	¥30	ユーザーアカウントのご利用期間に準じます。

●ご利用ユーザーアカウント数に関わらず、管理者用IDの最大発行数は2名です。●ご利用期間は3ヶ月、または1年のどちらかをお選びください。●ご利用期間中に追加したユーザーアカウントとストレージは、既存のご契約期間完了までのご利用となります。(利用料は翌月1日より発生します。)●ご利用ユーザーアカウントとストレージを減らす場合は、ご利用期間完了後からの対応となります。●ご利用期間中での途中解約は対応していません。●サービスメニューおよびサービス利用料は予告なく変更することがあります。予めご了承くださいませよう願いたします。

動作環境

クライアントアプリケーション (SmartBiz+ にアクセスするための専用アプリケーションです。)

対応ファイル形式	Office (ppt pptx xls xlsx doc docx)、PDF (pdf)、画像 (jpg gif png)、音声 (mp3 wma wav)、動画 (mp4 mov)
動作環境	iOS・Androidを搭載したスマートフォン、タブレット端末およびWindows PC

管理ポータル (管理者向けのポータルサイトです。Webブラウザでアクセスし、ユーザーアカウント管理やアクセス権設定を行います。)

動作環境 (対応ブラウザ)	Internet Explorer および Firefox
---------------	-------------------------------

●詳細な対応ファイル形式、動作環境の情報につきましては、SmartBiz+ 公式サイトをご覧ください: <http://www.smartbizplus.com/service/spec.html>

お申し込み・お問い合わせ

お申し込み・お問い合わせはこちらから。

- <http://www.smartbizplus.com/>
- smartbizplus@ctc-g.co.jp

無料トライアル実施中!

SmartBiz+ では、無料ですべての機能をご利用いただけるトライアルをご用意しております。ぜひお試しください。お客様のスマートデバイスビジネス活用の検討にお役にください。
トライアルの詳細・お申し込みは公式サイトから。

FREE
TRIAL



伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

<http://www.ctc-g.co.jp> E-mail: smartbizplus@ctc-g.co.jp